



第10号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.10

平成11年12月15日発行

発行者

港北区体育指導委員連絡協議会

編集

港北区体指協広報委員会

事務局

港北区大豆戸町26-1

港北区役所地域振興課内

☎ 045-540-2240

FAX 045-540-2245

第4回 ペタンク大会

平成11年9月5日(日), 横浜ラポールグラウンドにて
第4回港北区ペタンク大会が開催されました。

当日は57チームの参加があり, 午前中は予選リーグ戦
を行い, 午後は予選を勝ち抜いた16チームによる決勝トー
ナメント戦を行いました。白熱した試合展開の結果, 優
勝の栄冠は城郷Aチームに輝きました。



◀優勝した
城郷Aチームの
みなさん

● 勝利の方程式 ●

9月5日横浜ラポールでペタンク大会が行われ, 参加
しました。開始のホイッスルでスタート。1チーム3人
の構成で行うこの競技は, 野球ボール大の鉄の玉を, ビュッ
トという目標点に向け, 1人2回ずつ投げ, より近い方
が得点になるスポーツです。チームを組んだ川島さん御
夫婦は, 何度か練習した仲間。予選ブロック通過を合言
葉に, お二人の活躍が素晴らしく, 城郷チーム念願のブ
ロック通過の快挙に, 全員が大喜び……。更に2回戦3
回戦と勝ち準決勝に進みました。幸運な事に, 2回戦
と同じコートで行われた準決勝は, リラックスして戦え
ました。決勝戦では3人共, 声をかけあい練習の成果を
出す事のみ考え, 投げる程に絶好調となり, 着々とポイ
ントをかさねました。決勝ともなるとさすがに相手チ
ームも強く, 結構息のつまる好試合でした。ギャラリーの
応援もさらに盛り上がり, 私達も心強くそして楽しく,
決勝戦を終える事ができました。最後に感じた勝利の方
程式とは「たくさんの応援+チームワーク=優勝」でし
た。ありがとうございました。

(城郷Aチーム 斎藤 紘)



● 我が町のペタンク ●

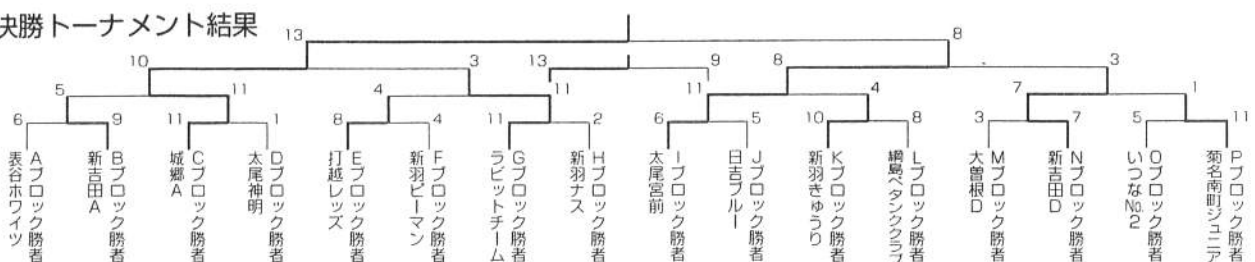
大曽根地区は, 正にDearペタンク様という趣の感じ
で町民の皆々様にこのスポーツは伝導されましたネ! 地
域の中に根づいたペタンクは, 毎週日曜日の午後1時30
分~3時30分までの練習時間ですが, 大袈裟に申します
と, グラウンド内の筋書きのないドラマ模様となります。
体指応援団の元で, 老若男女の参加で元気で真剣に取り
組んでおります。又大曽根ルールに基づき, 大曽根だけ
の測定器具を発案したり, このスポーツを通して皆様と
のコミュニケーションはもちろん, 人間形成の中で色々
な事を数多く学んでおります。素晴らしい仲間と共に,
大胆な中にも繊細さのある“ペタンク”それは我が町に,
“光の色”となって長く愛されるスポーツでありたいと
願っております。(大曽根地区 高橋 健二)

● ペタンク大会に参加して ●

今大会で3回目出場のおばさん3人組です。私達のチ
ームは, ペタンクに関してはまったくの素人です。練習な
どは用具もないため, 当日の試合は一発勝負でのぞまし
た。第2回大会は, 2回戦で敗退, 第3回大会も2回
戦で敗れました。今大会は夏空の下で, まっ黒になり頑
張りました。自分達の集中力がどのくらい生かせるか試
すつもりで, どの試合もリラックスを心がけ, 最後の最
後まで戦いました。その結果が第4位です。久々に3人
で喜びをかみしめ, 酔いしれました。又, 沢山のギャラ
リーに囲まれての声援。めったに経験できない気分を味
わうことができ, ありがとうございました。

(新吉田Dチーム 鶴田 秀子)

決勝トーナメント結果



順位 優勝…城郷A 準優勝…太尾宮前 第3位…ラビットチーム 第4位…新吉田D

樽地区 横溝 憲治

樽地区の健民祭は、樽町中学校において10月17日に開催されました。当地区の健民祭は、隔年の開催で18回目を迎えます。当日は天気にも恵まれ、町内の大勢の方々と一緒に楽しい1日を過ごしました。

競技種目は全部で15種目です。この内、地区対抗競技が4種目あり、9地区で優勝を争います。盛り上がりを見せる種目は地区対抗競技です。今回は最終種目にリレーを残した時点で、1位から3位までの地区の得点が20点差で大変接近していました。リレーの結果しだいで総合優勝が決まるので、各地区ともリレーの応援に大変な熱が入りました。総合優勝は、やはりリレーを制した地区でした。

健民祭の運営は、各地区の運営役員、青少年指導員、体育指導委員で行います。健民祭の運営で役員の頭を悩ませることの一つに地区対抗競技での反則行為があります。前回の健民祭では、ボール送り競走でボールを手で押さえる反則行為が多数あり、全地区とも得点なしとなりました。今回は競技を公平にするべく、体育指導委員の技術力を駆使してボールを手で触れられないように工夫した用具を作りました。玉入れでも今回から終了の合図で籠に蓋を被せました。競技終了後に投げた玉が籠に入ることが防げて、競技が公平になりました。



最も迫力のある競技？
女性同士の熱い戦い「綱取り」

今回の健民祭でも反省点が多数ありますが、これは次回への課題とさせていただきます、地域の方の親睦がよりいっそう深まる健民祭になるよう今後とも工夫を重ねたいと思います。



師岡地区 田中 卓

4町会から成る師岡地区連合町内会が主催する健民祭が、10月17日(日)師岡小学校校庭にて開催されました。開催するに当たっては、8月に体指・青指を中心とする各町会事業部から成る実行委員会が持たれ、着々と準備が進められていきました。当日の役割の中でも、会場・招集・誘導・出発・決勝係は体指を責任者として各係との連携でプログラムを進めていきます。

午前7時30分の花火を合図に、9時より開会式。スポーツクラブ(ミニバス・ジュニアーズ・ソフトボール部・バレー部・テニス部・剣道部)や子供会会員による入場行進で始まりました。

22種目ある競技のうち町会対抗は「玉入れ」「綱引き」「リレー」「応援合戦」があり、中でも「応援合戦」は健民祭注目の華で、各町会応援団がこの日の為にと知恵を出し合い練習をつんできた成果を競い合います。揃いのコスチュームに身を包んだ子供達によるジャニーズJrの踊りや、歌舞伎の白波四人(?)男が可愛い虫や妖精達の踊りの中に突如現われたり、ハッピー姿もいせなお祭りマンボ、又、本物のねぶた祭りにも負けじと力作のねぶたを担いで登場した町会ありと、趣向を凝らした出し物に各町会応援席も手拍子をとったり、掛け声をかけたりと大いに盛り上がりました。

健民祭の全プログラムを無事終了し、後片付け後一息いれて皆で飲むビールの味は、又格別のものでした。



師岡地区健民祭の華 町会対抗応援合戦

健民 特集

今回は6地区の
ついて御紹介



新吉田あすなろ地区 前田 幸子

曇天もふきとばす健民祭

第9回新吉田あすなろ地区健民祭は、10月3日新田中学校のグラウンドにて開催されました。午後から雨になるという天気予報をよそに、金銀の鈴割の鈴がみごとに割れ競技開始となりました(写真)。今年は開催日やプログラムの順番が一部変更になりましたが、11町会の賛同のもとに多くの参加者を得られ、盛大に行われました。

全体を5つのブロックに分け、赤・白・黄・緑・青で色別され、競技者はそれぞれのハチマキをつけて出場します。玉入れ、借物競争、パン食い等、親子孫の世代が一緒に参加できる競技が多く和やかなムードが続く中、突然得点競技に熱が入り、応援に活気が出ます。得点のピークはブロック別対抗リレーで、種目最後のせり合いとなりました。



昼休みには、恒例のグループによる盆踊りや、希望者全員参加によるウルトラクイズに加え新たにフォークダンスがあり、小学生の参加が多く大盛況となりました。

曇天もふき飛ばす健民祭は無事終了。最後になりましたが、景品選びに、多くの時間と知恵をかけられ、当日も御活躍下さいました青指の皆様へ感謝いたします。



菊名地区 大崎 春哉

菊名の健民祭 一町を愛する人が集まってー

「町を愛し、スポーツを愛する人が、いまここに集まりました」と校長先生が開会式のごあいさつで。10月17日の菊名小学校。菊名地区9町内会による運動会「第24回健民祭」です。

地域の集まりでおなじみのあの顔この顔が、朝早くからつぎつぎニコニコと丘の上の学校にやってきました。ほんと、いつも町のために動き回っている仲間がいっぱいです。「全部で800人くらいかな」とは、ごく大ざっぱな話。地元の町内会長さんが、グラウンド全体を見渡しての、めのご勘定でした。

みんなで元気にラジオ体操のあと、小学生が一生懸命100m競走。一般男女の競走では、赤ちゃん片手のお母さんも。見ている人から一斉にパチパチ拍手とはもっとも。やはり、母は強しなんです。幼児のかけっこの何とかわいかったことでしょう。



参加者全員による「みんなで楽しく」(写真)は体育指導委員Kさんの号令で、あっち向いたりこっち向いたり。まごまご向かい合ってニコニコ「こんにちには」。婦人部と家防員に町内会長さんが手を引っ張られて走る防災レース。メンバー不足の町内には余裕のある町から助っ人。確かに新横浜のような所は、会社がピッシリでも、住んでる人はバラバラなんですから、この助け合いは当然かも。最後の町内会対抗リレーで盛り上がりって総合優勝は大豆戸、準優勝が菊名北町でした。

太尾地区 伊藤 隆司

10月17日(日)8時30分より大綱中学校にて健民祭が盛大に開催されました。天候に恵まれ15町自治会に約2600人の来場数があり、中学生の参加も今年は多く、親と子のほのほのとした競技から町会対抗戦まで、20種目の幼児からお年寄りまで練りに練ったプログラムの中で楽しく1日を過ごしました。各種目の中でも目玉は小学生、一般男女の選抜リレー3種目、跳び手13人の大縄跳び(写真)、チャリンコリレーなどの町会対抗戦で各町会テントより身を乗り出す程の応援で最大に盛り上がり、順位から得点が付き合計点で優勝が争われます。今年は去年に続き宮前町会が4年連続優勝しました。2位中町会、3位南町会の順です。私の町会は残念ながら……来年はベスト10を目指します。招集係である私は去年までは競技を見ている時間がほとんどなく、各種目の人集め子供達の整列などに忙しくアツと言う間に時間が過ぎてしまいました。今年は各町会からの応援して頂いた役員の大活躍があり、去年とは違い時間に余裕があり各競技をほとんど見る事が出来その姿に拍手や大笑いをするなど楽しく過ごさせて頂き感謝の気持ちで一杯です。各町会のテントの中や後のあちこちでお茶、缶ビールを飲み料理仕立てのアツアツのおでん、焼肉、



ヤキソバなどなど食べながら老若男女を問わず談笑したり、久しぶりに顔を合わせた仲間と世間話に花を咲かせたりしている様子を見ると、スポーツの場であり各種目に参加したり運動するだけではなく、各町会友人、知人達とのコミュニケーションの場として地域の交流と親睦を深め、体指、青指、連合子供会、各町会の人達と協力しあいながら楽しんだ、素晴らしい健民祭でした。来年も楽しみです。



高田地区 関谷 弘彦

26 Years Old

高田の健民祭も早いもので、地域の皆様に親しまれて今年で26才になります。10月3日(日)、心配していた天気も時間を追うごとに良くなり、太陽も顔を出しました。90年代最後の健民祭に800人もの沢山の人が集まってくれました。どの競技もスタート前は、皆さんリラックスして



いますがスタートの合図と共にメチャクチャ一生懸命に走ってくれます。特に地域対抗の競技の盛り上がりは最高です。リレーに至っては、小中学校の運動会のようです。今年の健民祭も無事終了しました。来年のミレニアム健民祭には、もっと沢山の人が集まっていたら盛大に行きたいものです。ただ競技種目が少々マンネリ気味なので、他地区の健民祭を参考にしまして、さらなる盛り上がりを目指し30才、40才と成長して欲しいです。



祭
集

健民祭に
集ま
ります



こども水泳教室



平成11年7月23日～28日の6日間、こども水泳教室を矢上小学校プールで実施しました。対象は小学3～6年生で、ここ数年参加者が減少傾向にありましたが、今年は前年の33名を上回る、48名の参加がありました。教室では泳力別に3班に分けて指導を行い、最終日には各自の記録をとって終了しました。

● 水泳教室に思う ●

夏休みに入り、水泳教室が行われました。天候に恵まれ、暑い中、子供達は元気に練習に来ました。毎日の指導で少しずつ上達していく子供達、見ていて微笑ましいものです。先生方の話を熱心に聞いている子、はしゃぎすぎる子、ふざけあっている子、様々ですが皆の顔は一日と太陽の下で輝きが増しているようでした。最終日には記録会があり全員記録証の賞状を手に無事に終了しました。指導員の方が一生懸命に教える姿に頭の下がる思いです。水泳教室は、大勢の方の御協力に支えられ大成功で終えた事を忘れてはいけません。

(日吉地区 鎌田 育子)

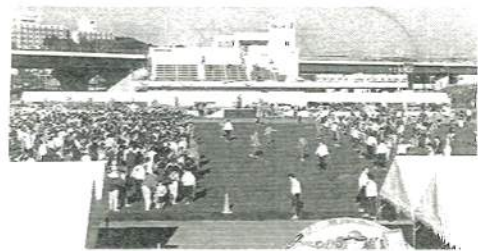
区制60周年記念 港北ふれあい・ゆめまつり

港北区は今年区制60周年を迎えましたが、その記念事業中、最大のイベントとして「港北ふれあい・ゆめまつり」が平成11年11月13日(土)に小机競技場で開催されました。

今回の「港北ふれあい・ゆめまつり」では、「港北区民まつり」「ふれあってイ～モ煮会」「港北区民健康まつり」に加え、「花と緑のフェスティバル」を同時開催し、来場者は5万人に達しました。

スポーツ広場では、おなじみの地区対抗競技やいろいろなゲームが楽しめる「港北区民まつり」が行われ、体育指導委員をはじめとする各種団体が競技の運営に当たりました。

地区対抗競技は接戦の末、リレー決勝を男女とも制した太尾地区が前回に続いて優勝しました。



▲ウルトラ○×クイズ

● 笑顔をありがとう区民まつり ●

紺碧の空、銀色に輝く国際競技場を見上げ、きらきらと輝く芝生と赤いトラックのコントラストがまぶしい小机競技場。まさに祭日和の中、熱気溢れる各種スポーツ競技が展開されました。注目は地区対抗リレー。この時ばかりは、スポーツ広場にいる全員が目が走者に注がれ、あちらこちらから興奮した大歓声が青空にぬけていきました。また、ブラスバンドや消防音楽隊の演奏、太極拳演武、阿波踊り、舞踊などは日頃の成果を存分に発揮され、すがすがしい見応えのあるアトラクションでした。

そして、最後はやっぱりこれが楽しみ、ウルトラ○×クイズ。参加者もホッシー君もまつりを支えたボランティアスタッフもみんな楽しそうな笑顔。赤い太陽がみんなの「ありがとう」を優しく暖めているようでした。

(新羽地区 小松 賢吉)



▲地区対抗リレー

区体指協主催事業のお知らせ

- ◎第15回港北駅伝大会
平成12年1月16日(日)
鶴見川河川敷にて開催
- ◎第13回港北区グラウンドゴルフ大会
平成12年3月5日(日)
樽町公園グラウンドにて開催
(詳細は本事務局まで)



前号から始まった「区内スポーツ施設紹介」、今回は健民祭情報をワイドに取り組みましたのでお休みさせていただきました。次号では「ラポール」取材し、パンフレットにない部分も紹介したいと思います。これまで取材や写真撮影など事務局の方へ頼りがちでしたが、できる限り広報委員で積極的に足を運び、いい広報づくりを努めたいと委員一同燃えています。みなさんからの情報も是非御協力お願いいたします。(HA)